

市政記者各位

アイランドシティ「まちづくりエリア」 完売！

～ まちづくりエリア最終分譲区画の事業予定者が決定 ～

アイランドシティでは、環境共生や健康等をコンセプトにまちづくりを進め、まちびらきから17年目の現在、居住者が1万人を超えるとともに、健康・医療・福祉関連施設や商業・宿泊複合施設など、多様な都市機能の集積が進んでいるところです。

今般、最終分譲区画の事業予定者が決定し、まちづくりエリアの分譲予定地が完売する運びとなりました。

■ 最終分譲区画の事業予定者等

A～G 区画（住宅等用地 約15.4ha）
○事業予定者
積水ハウス株式会社を代表事業者とする事業者連合体
○提案施設の概要
・戸建住宅 全戸で太陽光発電設備・ZEHを導入、集合住宅(分譲) 全棟で ZEH-M を導入 等
・住宅(約2千戸)、生活利便施設

H 区画（複合施設用地 約4.1ha）
○事業予定者
福岡アイランドシティ特定目的会社
○提案施設の概要
・健康関連(スポーツ等)の複合施設
〔多目的スポーツ施設、食や健康の研究・実証施設 等〕

【まちづくりエリア全体図】



- 健康・医療・福祉関連施設
- 住宅・商業等
- 公園・緑地 (予定含む)

■ 主なあゆみ

- ・平成17年度 まちびらき
- ・平成19年度 照葉小学校 開校
- ・平成20年度 照葉中学校 開校
(福岡市初の施設一体型の小中連携校)
- ・平成26年度 福岡市立こども病院 開院
- ・平成30年度 福岡市総合体育館 開館
- ・令和2年度 自動車専用道路「アイランドシティ線」開通

■ データ

- ・まちづくりエリアの面積：約191.8ha
- ・人口：約13,400人(R4.3月末)
※計画人口 約18,000人

<添付資料>

- ・アイランドシティ市5工区まちづくりエリア事業提案公募(令和3年度)における事業予定者の決定について

【お問い合わせ先】 港湾空港局アイランドシティ事業部
事業管理課 石井・中村 電話 092-282-7035

令和4年4月11日

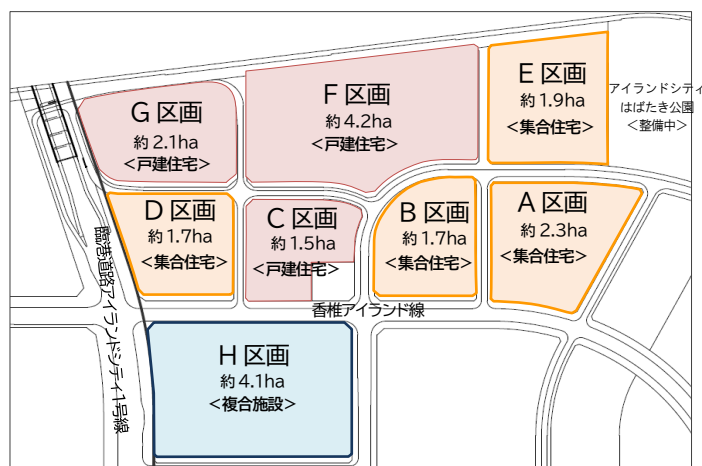
「アイランドシティ市5工区まちづくりエリア事業提案公募（令和3年度）」 における事業予定者の決定について

令和3年10月29日から実施しておりました標記の事業提案公募について、下記のとおり事業予定者を決定しましたので、お知らせいたします。

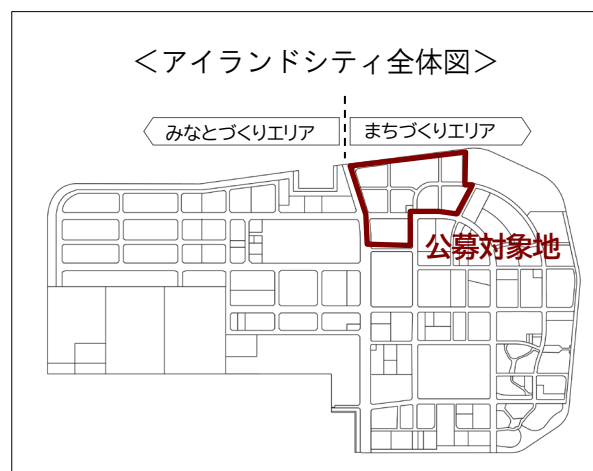
記

1 対象区画

■拡大図（8区画 約19.5ha）



■広域図



2 事業予定者

(1) A～G区画（住宅等用地）・・・7区画 約15.4ha

・事業予定者 積水ハウス株式会社を代表事業者とする事業者連合体（計7事業者）

代表事業者：積水ハウス株式会社

構成事業者：旭化成不動産レジデンス株式会社、一般社団法人九州住宅産業協会、
九電不動産株式会社、西部ガス都市開発株式会社、
西日本鉄道株式会社、福岡商事株式会社

(2) H区画（複合施設用地）・・・1区画 約4.1ha

・事業予定者 福岡アイランドシティ特定目的会社

3 事業の概要

項目 / 区画	A～G区画	H区画
提案施設の概要	住宅 約2千戸 等 （ ・戸建：約250戸 ・集合：（分譲）約1200戸 （賃貸）約550戸 ・生活利便施設 ）	健康関連の複合施設 （ ・多目的スポーツ施設 ・食・健康関連の研究・実証施設 （オフィス・レンタルラボ等） ・教育施設（幼児教育施設等） ）
土地分譲価格	約123億円	約47億円
土地引渡し時期	令和5年度以降	令和4年度以降
竣工・開業時期	令和9年度以降 竣工	令和6年度以降 竣工・開業

【別紙】 事業提案の主な内容

本公募では、「環境共生」、「健康」、「みんなで関わる」というまちづくりの基本方針に加えて、新型コロナウイルス感染症をきっかけとした「新しい生活様式」への対応や自然災害に対する「防災・減災」の取り組みに係る事業提案をいただきました。

■ A～G区画（住宅等用地）

コンセプト： 脱炭素・健康長寿でコミュニティ豊かなまち

<特徴>

◎脱炭素社会の実現に向けた取り組み（環境共生のまちづくり）

- ・【戸建住宅】全戸で「太陽光発電設備」・「ZEH」(ゼッチ)※1 を導入
- ・【集合住宅(分譲)】全棟で「ZEH-M」(ゼッチ・マンション)※2 を導入

◎健康のまちづくり、みんなで関わるまちづくり

- ・IoTを活用した医療機関との連携による健康長寿のまちづくり
- ・多様な住宅供給（住み替えへの対応）とコミュニティ施設により継続的な多世代交流を実現

◎「新しい生活様式」への対応、「防災・減災」への取り組み

- ・ニューノーマルな暮らしを想定した多様な住戸（テレワークスペースの確保、広いバルコニー等）
- ・災害に強い住居構造、避難ルート・一時避難所の確保

<イメージパース>



※上記の図は提案されたイメージ図であり、実際と異なる場合があります。

※1 「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」の略。外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅

※2 「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・マンション」の略。集合住宅（住棟）における ZEH。

■ H区画（複合施設用地）

コンセプト：健康増進の好循環を生み出し、その質を高める「健康創造拠点」の形成

<特徴>

- ◎ウェルビーイングの実証と創造（健康のまちづくり、みんなで関わるまちづくり）
 - ・食・健康・スポーツ分野などの各種研究開発活動や情報発信・学びと交流・教育活動を軸に、様々なスポーツの体験や実践を通じて、地域住民等のウェルビーイングの実証と創造に取り組む
- ◎脱炭素社会の実現に向けた取り組み（環境共生のまちづくり）
 - ・太陽光発電設備、電気自動車専用充電設備の導入等
 - ・近隣施設と一体となった排出ゴミの一体管理と3R促進等
- ◎「新しい生活様式」への対応、「防災・減災」への取り組み
 - ・非接触設備・オンライン対応設備の導入、コワーキングスペースの設置
 - ・災害時の避難場所の提供等

<イメージパース>



※上記の図は提案されたイメージ図であり、実際と異なる場合があります。